

搬送ベルト知っとく情報

(16年/12月)No.155

発行：吉野ゴム工業(株)

@企画 中平

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

◆YOSHINO ワンポイント情報!◆



【蛇行検出器】

ベルトコンベヤをお使いの皆さまから、ご質問が一番多いのはベルトの蛇行・片寄りについてです。その原因、対策は様々で、過去の知っとく情報バックナンバーでも多く取り上げています。ベルト片寄りのメカニズムについて事例を当社のホームページ『Yoshino Rubber CH』(You tube)で動画紹介しておりますので、是非ご参考にして下さい。

ベルトが片寄りすると、

- スカートからベルトが外れて荷がこぼれる。
- ベルトが機体と干渉して、ベルトの耳部を損傷する。

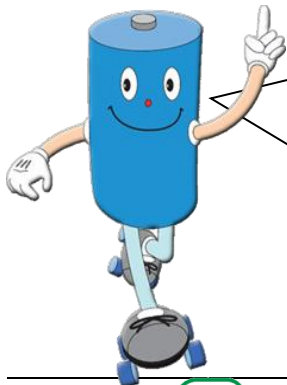
など、操業に支障が出る上に、機体や部品を損傷します。

ベルトが片寄り走行をした場合は、速やかに設備を停止して『異常』を取り除かなければなりません。

各メーカーより『蛇行検出器』が販売されていますが、基本構造はマイクロスイッチを内蔵した検出器に取り付けられたタッチローラを、ベルトに対して直角に装着し、ベルトの片寄りが発生するとタッチローラを押し倒して、倒す角度に応じて信号を発信します。

一般的な蛇行検出機内のマイクロスイッチは2ヶ内蔵されており、倒れ角度が浅い(片寄り程度が少ない)場合は『警報信号』、倒れ角度が深い(片寄り程度が大きい)場合は、『緊急停止』と行った具合に信号を使い分けます。

密閉ケーシング内に装着した『蛇行検出器』は、日常点検では見落とされがちで、偶発的トラブルで正常に作動しないことがあります。定期的に、粉塵に埋もれていないか?腐食がないか?など、作動確認を行うことを推奨します。



コンベヤベルトの取替時を『色』でお知らせ!

Life Indicator Mark

『LIMベルト』

詳しくは、弊社営業へお問い合わせ下さい。

コンベヤの保守点検は、
回転体、駆動部、ベルトのみならず
保護装置
(蛇行検出器、引き綱非常停止 SW)
の日常点検もお忘れなく。



Yoshino

吉野ゴム工業株式会社

YOSHINO RUBBER INDUSTRIAL CO.,LTD.

●大阪Tel>06-6461-5751

▲東京Tel>03-3883-7159

◆名古屋Tel>052-602-0090

★九州Tel>093-551-0775

■URL><http://www.yoshino-rubber.co.jp>

※搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社は ISO9001:2008 全社認証取得致しております。